

様式 1

防火基準点検済証
 防災基準点検済証
 防火・防災基準点検済証
 (申込先=協会名)

購入申込書

安全センター記入欄	
受付日	年 月 日
受付番号	

(一社) 宮城県消防設備協会 御中
(FAX) 022-398-3651

担当者役職・氏名	
発送日	年 月 日
梱包数	個口

(協会記入欄)	
安全センターへの送信日	年 月 日
協会コード	4
送料	元払

(申込者住所等)		2019.10
表示対象物	所在地	
納品先	住所	〒
	社名・支店名	
	担当者役職・氏名	
	TEL	FAX :
請求書宛て先 ☆	住所	〒
	社名・支店名	
	担当者役職・氏名	
	TEL	FAX :

☆: 納品先と異なる場合に記入してください。

(購入種類・数量)

表示の種類 (サイズ=A4:縦297mm横210mm)		単価	個数	金額
防火基準点検済証	A ★ 【壁掛式・壁貼付式・スタンド式】 厚4mm・重380g・文字プレート差込式	3,300	個	円
	B1 壁掛式(額縁込)	5,500	個	円
	B2 B1の本体のみ(額縁なし)	3,740	個	円
	N 壁貼付式	1,571	個	円
	H A用(文字プレート)	838	個	円
防災基準点検済証	I ★ 【壁掛式・壁貼付式・スタンド式】 厚3mm・重280g・文字刻印式	3,876	個	円
	J1 壁掛式(額縁込)	5,971	個	円
	J2 J1の本体のみ(額縁なし)	3,876	個	円
防火・防災基準点検済証	O ★ 【壁掛式・壁貼付式・スタンド式】 厚3mm・重280g・文字刻印式	3,876	個	円
	P1 壁掛式(額縁込)	5,971	個	円
	P2 P1の本体のみ(額縁なし)	3,876	個	円
送料	(判っている場合に記入。文字プレート(H)のみ購入の場合は無料)			円
計				円

- (注) 1 太線内を記入してください。
 2 購入する表示の種類をA~P2から選択し○で囲んでください。
 3 ★印のあるものは【】内から選択して○で囲んでください。
 4 表示に書き込む文字を、別紙1に記入してください。
 5 金額には消費税(10%)が含まれています。
 6 送料は別途必要です(文字プレート(H)のみ購入の場合は不要)。
 7 代金の支払方法については、協会へお問い合わせください。
 8 この申込書には、「別紙1」及び別紙1に記載の「添付書類」を併せて添付してください。

(以下、全ての購入申込者が記入)

確認書

上記の表示対象物に係る防火対象物点検、防災管理点検又は防火対象物及び防災管理点検の結果、全ての項目が点検基準に適合しています。

(管理権原者が複数の場合、以下の事項も確認)

他の管理権原者については、防火基準点検、防災基準点検又は防火・防災基準点検を行ったものにあつては全ての項目が点検基準に適合していること、又は特例認定を受けていることを確認済みです。

年 月 日

(購入申込者) 社 名
 部 署 名
 役職・氏名
 (サイン)

防火基準点検済証、防災基準点検済証、防火・防災基準点検済証に記入する文字等

(協会員名) (一社) 宮城県消防設備協会

表示の種類 (購入申込書と同じものに○)	管理権原 ※1	管理権原者の名称 ※2	点検を行った日 ※3 次回点検予定日 ※4	点検を行った者の氏名 同上	※5 ※6
A B1 B2 N H			年月日 (西暦で記入ください)	氏名	
I J1 J2	単一		年月日 (西暦で記入ください)	氏名	
0 P1 P2	複数 ()		年月日 (西暦で記入ください)	氏名	
(A・I・0を選択の場合、次のいずれかに○)					
壁掛式・壁貼付式・スタンド式					

(以下においてA・B・C・Dは右のとおり。A：防火対象物点検結果報告書 B：防災管理点検結果報告書 C：防火優良認定証 D：防災優良認定証)

<p>□記入要領 ◆防火基準点検済証又は防災基準点検済証</p> <p>※1 別途消防機関へ提出の防火管理者選任(解任)届出書又は防火管理者選任(解任)届出書の「管理権原」欄で確認の上、該当するものを○で囲む。なお、管理権原者が複数の場合、その数を「複数()」内に記入する。</p> <p>※2 管理権原者が法人の場合、法人名(管理権原者が複数の場合には①管理権原者等で構成する組織の代表法人名、又は②①の組織がない場合は代表する法人名)を記入する。なお、「表示対象物の名称」の記入を希望する場合には、()内にその名称を記入する。</p> <p>※3 (「防火対象物点検」又は「防災管理点検」の欄に)A又はBの「点検実施日」を西暦で記入する。(注1)</p> <p>※4 (「防火対象物点検」又は「防災管理点検」の欄に)A又はBの「点検を行った日」から1年後の同日を西暦で記入する。(注2)</p> <p>※5 管理権原者が複数の場合：※2に掲げる①又は②の代表法人の代表者に係る点検実施者の氏名を記入する。</p> <p>※6 " : "</p> <p>□添付書類 (次の(1)又は(2)のいずれかを添付)</p> <p>(1) 購入申込書に係るA又はBの写し(注4、注5)</p> <p>(2) 購入申込書に係るC又はDの写し(注5)</p>	<p>□記入要領 ◆防火・防災基準点検済証</p> <p>※1：左に同じ。</p> <p>※2：左に同じ。</p> <p>※3：(「防火対象物点検」「防災管理点検」のそれぞれの欄に)左に同じ。(注3)</p> <p>※4：(「防火対象物点検」の欄に)A及びBにおける「点検を行った日」のうち、最も古い日から1年後の同日を西暦で記入する。なお、「防災管理点検」の欄は記入不要。</p> <p>※5：左に同じ。</p> <p>※6：左に同じ。</p> <p>□添付書類 (次の(1)又は(2)のいずれかを添付)</p> <p>(1) 購入申込書に係るA及びBの写し(注4、注6)</p> <p>(2) 購入申込書に係るC及びDの写し(注6)</p>
---	--

- 注1：管理権原者が複数の場合、全ての管理権原者に係るA又はBの「点検実施日」若しくはC又はDの「認定の効力が生じる日」のうち、最も新しい日を記入する。
- 注2：管理権原者が複数の場合、全ての管理権原者に係るA又はBの「点検を行った日」若しくはC又はDの「認定の効力が生じる日」のうち、最も古い日から1年後の同日を記入する。
- 注3：管理権原者が複数の場合、全ての管理権原者に係るA又はBの「点検を行った日」若しくはC又はDの「認定の効力が生じる日」のうち、最も新しい日を記入する。
- 注4：消防機関の受付印のあるものとし、点検票の添付は不要とする。
- 注5：他の管理権原者がA又はBを提出し、若しくはC又はDの交付を受けている場合に限る。
- 注6：他の管理権原者がA及びBを提出し、若しくはC及びDの交付を受けている場合に限る。